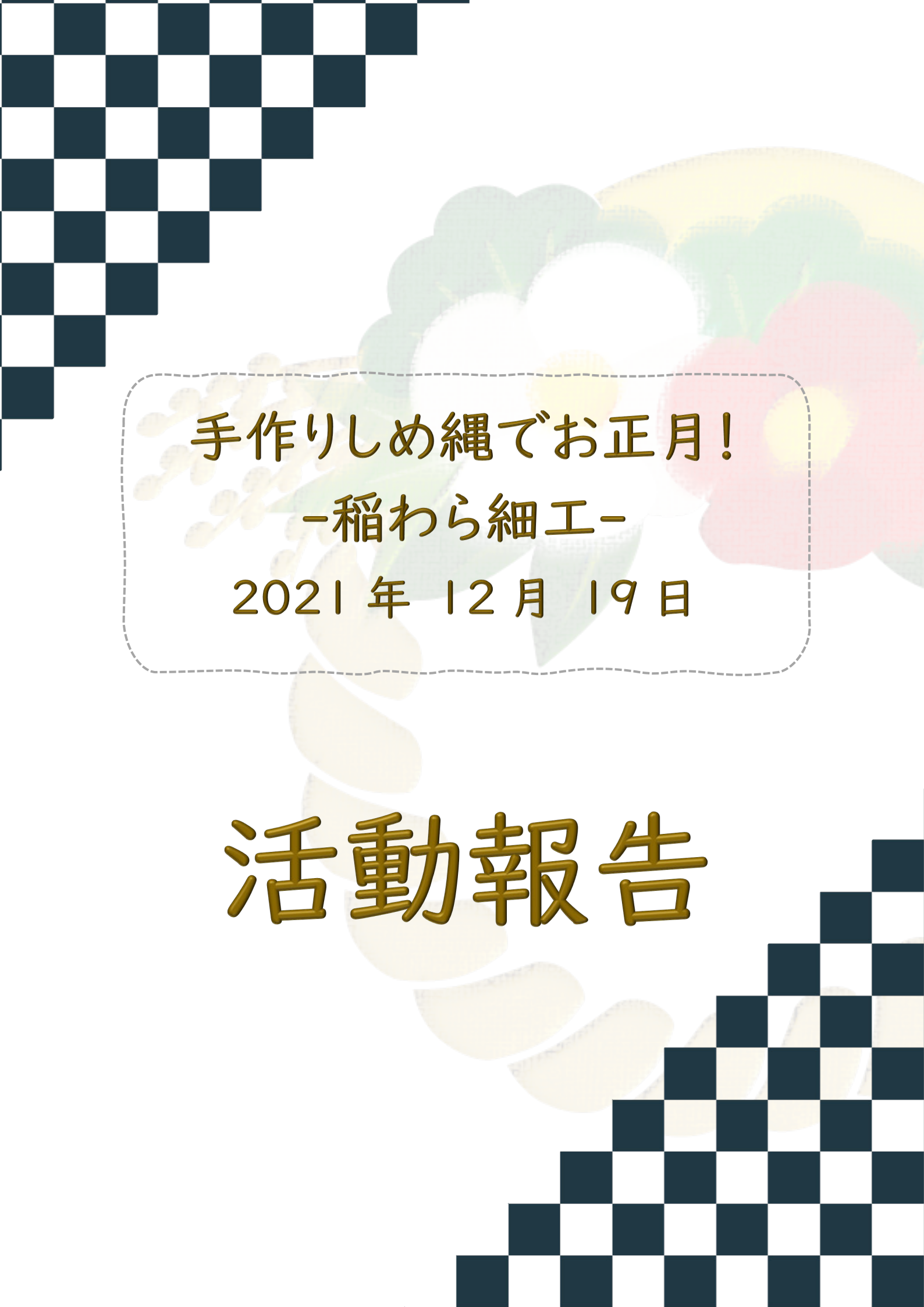




手作りしめ縄でお正月！

-稲わら細工-

2021年 12月 19日

活動報告



2021 年も終わりに近い 12 月 19 日、晴天のもと[しめ縄作り]を行いました。
今回も、101 号館での講義と作業説明の後、実際の活動です。



使用した稲わらは全て、
B 地区にある田んぼから
取れたものです。
今シーズンは、新型コロナ
ウィルスの影響で、
皆さまと田植えや稲刈り
を行うことは叶いません
でした。
しかし、取れたわらを
こうして使うことができ
てよかったです!



使う束を選んだら、
わらを熊手ですいて整えます。
上からすくのがいいのか、熊手
を置いてわらを引くのがいいの
か、試行錯誤です。



すき終わったら、良さそうなわら
を選んでいきます。見栄えの良
いしめ縄に仕上げるためには、
良いわらを選ぶことが大切です。
見本となるしめ縄を見なが
ら真剣に選びました。



続いて、木槌で叩くことで、繊維
を柔らかくします。これも、縄をな
うためには欠かせない大事な作
業です。根本はたくさん、先端は
折れないように、しっかり叩きま
す。



参加者が叩く様子に、スタッフも興味津々。しっかり繊維を柔らかくしつつも、折ってしまわないように慎重に叩きました。



わらが充分柔らかくなったら、束を3つに分けていきます。それぞれの束が同じくらいの太さの束になるように整えます。



さて、
いよいよ縄をなっていきます！
まずは、2束を寄り合わせます。
それぞれの束を右巻きにし、同時に2本を左巻きに…難しい！
この作業は一人では手が足りないので、参加者とスタッフが協力して行いました。



2つをよれたら、今度は 3 束目もねじりながら巻きつけていきます。2 つの束の隙間に沿わせるように巻いていくと、しめ縄らしい姿に！



飛び出してしまっているわらをハサミで切って整えます。
さらに、円形のしめ縄にする場合はここで端と端を交差させて縛りました。このときに使うのも、わらでできた縄です。



最後はできたしめ縄を飾り付けていきます。B 地区に生えているササの葉や木の実など、自然のものを利用しました。草木だけでも、集めてみると意外と鮮やかにかわいく装飾できます。

完成!



ご参加ありがとうございました!

世界に一つだけのしめ縄を作ることができました。みなさま出来栄はいかがだったでしょうか? 完成したしめ縄は、お正月にご自宅で飾っていただけたら幸いです。

来年は田植えや稲刈りもみなさんとできると嬉しいです!

(3年 平松)